

vol.08
2012
AUTUMN

Liberty

学園広報誌【リバティ】

九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

つながら
未来への飛躍に
原点に立ち戻ることが

■特集1
九州女子大学・九州女子短期大学 創立50周年企画
50周年の想いを理事長が語る

理事長 福原弘之を
支える言葉

第2回〈上杉鷹山〉

■特集-2

九州共立大学 新施設紹介

■Professor's Voice

●九州共立大学 経済学部 経済・経営学科

遠藤 哲広 教授

●九州女子大学 家政学部 栄養学科

酒井 理恵 講師

■未来への視点

●沖縄県人会

会長 垣花裕導くん

(九州共立大学 経済学部 経済・経営学科3年)

●大学祭実行委員会

委員長 中里祥子さん

(九州女子大学 人間科学部 人間発達学科3年)



九州女子大学・九州女子短期大学
創立50周年記念ロゴマークについて

九州女子大学・九州女子短期大学の
学章は梅花がモチーフである。

永い霜雪の苦寒に耐え、
春にさきがけて微笑む凛とした気迫。
驕らず卑下せず静かに己の分を守り、
清らかに美しく寒風に芳香を漂わす。
梅花のその気品ある佇まいこそ、
両大学が理想とする
「強くてしなやかな女性」のイメージ。
建学のスピリットが宿る梅の木の花は
必ず堂々と開花する。

創立50周年記念のロゴマークは
九州女子大学・九州女子短期大学で
学んだ学生たちが社会に出て
活躍している姿を象徴している。

Liberty

学園広報誌【リバティ】
九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

vol.08
2012 AUTUMN

事務局：福原学園 法人事務局 総務部 広報室
TEL：093-693-3083
URL：http://www.fukuhara-gakuen.jp/
発行：学校法人 福原学園
発刊日：平成24年10月6日

学是自律処行

福原学園

理事長 福原弘之を
支える言葉

第2回〈上杉鷹山〉

■ 特集-1 02

50年の歴史を振り返り、学生たちへの想いや今後の展望を語る福原弘之理事長インタビュー。

九州女子大学・九州女子短期大学 創立50周年企画
50周年の想いを理事長が語る
原点に立ち戻ることが
未来への飛躍につながる

■ 特集-2 08

九州共立大学に新たに誕生した、ラグビーグラウンド、プール、サッカーグラウンドを紹介。

九州共立大学 新施設紹介

- ラグビーグラウンド
- プール
- サッカーグラウンド

■ Professor's Voice 12

— 教育の現場より —

ときに厳しく、ときに優しく、学生たちを導く教師。授業では語られることのない内なる声に迫る。

- 九州共立大学 経済学部 経済・経営学科

遠藤 哲広 教授

- 九州女子大学 家政学部 栄養学科

酒井 理恵 講師

■ 未来への視点 16

— The viewpoint to the future —

仲間をつくり、友情を深め、ともに何かを成し遂げる。学生たちの課外活動をレポート!

- 九州共立大学・九州女子大学・九州女子短期大学 沖縄県人会

会長 垣花裕導くん

(九州共立大学 経済学部 経済・経営学科3年)

- 大学祭実行委員会

委員長 中里祥子さん

(九州女子大学 人間科学部 人間発達学科3年)

■ TOPICS 20



Liberty

学園広報誌 [リバティ]
九州共立大学 / 九州女子大学 / 九州女子短期大学

vol.08 2012 AUTUMN

理事長
福原弘之を
支える言葉

2

なせば成る 為さねば成らぬ 何事も
成らぬは人の為さぬなりけり
— 上杉鷹山

昭和20年8月、創設者・福原軍造は

終戦と同時に福原学園の創設を決意し、さっそく実行しました。

当時、45歳。不惑を過ぎてのことだったそうです。

年齢や社会的状況から考えれば、無謀とも思われることを始め、

現在の福原学園の礎を築く偉業を成し遂げたのです。

この時に身近でその様子を見ていた私には、

強く願い、自分を無にし、夢の実現に邁進すれば、

無茶なように思えることでも実現できるのだと

身をもって教えられたような気がしています。

その時からでしょうか、夢を見ることは誰にでもできますが

夢を現実することのできる人とそうでない人がいるのは、

最後まであきらめず強い信念を持って実行する人が、

途中であきらめてしまう人であるかの違いによるとの

考えに至ったように思います。

日本を代表する政治家の一人

米沢藩第9代藩主の上杉鷹山(1751~1822)は

「なせば成る 為さねば成らぬ 何事も

成らぬは人の為さぬなりけり」と詠んでいます。

私もこの歌を愛してやまない者の一人です。

現在、私学は生き残りをかけ、さまざまな改革を

行っていますが、とにかく痛みがつきものです。

事が成就しないのは人が行わないからだとの言い訳を

よく耳にしますが、人が行うにはどうすればよいのか。

その問いに対する答えがこの言葉にあると思います。

今一度、上杉鷹山の言葉を噛みしめ

学園の持続的な発展のために、日々精進を続けたいと思います。



学校法人福原学園 理事長

九州共立大学 学長
九州女子大学・九州女子短期大学 学長

福原弘之

PROFILE

1941年生まれ。福岡大学経済学部卒。1964年八幡西高等学校(現自由ヶ丘高等学校)に教諭として赴任。民間企業の経営者を経て、2004年学校法人福原学園の常務理事に就任する。翌年、副理事長となり、あわせて九州共立大学と九州女子大学・九州女子短期大学の副学長を兼任。2007年、福原学園理事長に就任した。2008年、九州共立大学の学長となり、2010年九州女子大学・九州女子短期大学の学長となる。全日本社会人柔道連盟副会長、九州体操協会会長、福岡県体操協会会長、福岡県レスリング協会会長、私立大学協会九州支部理事。趣味はゴルフ、野球、スポーツ観戦。

上杉鷹山

Uesugi Youzan
(1751年9月9日—1822年4月2日)

出羽国米沢藩(現山形県米沢市)9代目藩主。領地返上寸前の米沢藩の財政を立て直し、発展の基礎を築いた江戸時代屈指の名君。自ら儉約に努め、産業を起し、現代にも通じる政治手腕を発揮した。



50周年の想いを理事長が語る

原点に立ち戻ることが 未来への飛躍につながる

女子教育一筋に、50年の歴史を築いてきた九州女子大学・九州女子短期大学。両大学の学長を務め福原学園全体を率いる福原弘之理事長に、これまでの歴史とこれからの展望について語ってもらった。



開校は昭和30年代後半 女性の進学・社会進出に 消極的な時代だった

九州女子大学・九州女子短期大学は、創立以来、女子教育一筋に邁進してまいりました。そして、地域の皆様のご協力と先人たちの努力により、お蔭様で、九州女子大学が今年50周年を迎えることができました。この度これを記念し、先に50周年を迎えた九州女子短期大学とともに、感謝の気持ちを含めて11月10日に創立50周年記念式典並びに祝賀会を開催することになりました。半世紀にも及ぶ歴史を築きましたことは、誠に喜びにたえません。

本学は、創設者・福原軍造が「知識偏重の教育を打開し、真の教育を打ち立てるためには私学でなければならぬ」との強い信念のもと、特に女子教育の重要性に鑑み、昭和35年に九州女子短期大学を、2年後の昭和37年に九州女子大学を開学しました。九州女子大学の第二回入学式の学長告辞において、「平和と国家建設には先ず女性教育の重視にある」と福原軍造の告辞が残っています。

開校当時はまだ、女子教育に対する理解が浅かった時代です。大学への進学率は現在のように高くなく、女性の社会進出への法整備も未完成でした。一般家庭でも、女性は家庭のなかに納まり、家事と子育てに専念することを望む風潮にあったと思います。そのような状況下では、

環境の変化を受け入れ 時代に応える人材育成へ

50年という歴史のなかで時代は変わり、近年のわが国の社会情勢は不安定で混とんとしています。高度情報化、国際化、少子化と高齢化、価値観の多様化、教育・研究の学際化、生活環境の変化、女性の高学歴志向、社会的ニーズの変化等、社会的環境は著しい変化が見られます。このような時代にこそ、女子教育の真価が問われるのではないのでしょうか。本学は、建学の精神「自律処行」を学是とし、自ら立てた規範に従って自己の判断と責任の下に行動できる「強くてしなやかな女性」の育成を基本理念としています。その教育方針は創立以来変わらず、これからは変わることはいりません。しかし、「真の教育」を続けていくには、時代の変化に柔軟に対応していくことが必要です。そのために、私たち教職者も時代に即した「自律処行」の実践に取り組み、学生を導いていきたいと考えています。

学生募集においても保護者の方々に理解を得ることは大変だったといえます。しかし、早期より女子教育の重要性を唱えていた福原軍造は、建学の精神である「自律処行（自らの良心に従い事に処し善を行う）」を掲げ、礼儀を重んじ、愛情を持って学生を厳しく指導することに徹底し、その信念が揺らぐことはありませんでした。

非難から支持へと変わった 「教職の九女」エピソード

本学は開学当時から、規律や礼儀など躰にはとても厳しい指導がされてきました。例えば、九州女子大学・九州女子短期大学ともに黒いストッキングがあり、先生方が門に立って髪型や服装の検査を行うという、厳しく、熱意をもった指導です。勉学においても

厳しさは変わらず、特別講義というものがあり、学生は寝袋を持参し、ハチマキをして、教師と一丸となって教員採用試験に取り組んでいました。当時、この授業風景が新聞などで取り上げられ、「過酷」「やり過ぎ」と非難を浴びてしまいました。ところが、翌年は受験者が殺到。徹底した指導が教職志望の学生や、保護者の方々から支持されたのです。その頃は国立大学より教職免許試験の合格率が高く「教職の九女」と呼ばれ、認知されることとなりました。

現在は制服や門立ちはありませんが、当時から変わらない熱意はしっかりと受け継ぎ、学生一人ひとりを真剣に見守っています。それによって、地域社会における大学の評価が高まり、保護者や地域の方々に信頼され、支えて頂くことにより、50周年を迎えることができました。また、創設者・福原軍造とともに学園の発展に尽力した福原ツルヲを中心に、同窓生「梅香会」の結束力は強く、先日も叙勲祝賀会、白寿のお祝いが開催されました。



「悩んだら何でも先生に相談する」と語る学生たち。教師は良き相談者、良き理解者としても学生を支える。



1957 福原学園創立10周年記念式典



1962 第1回卒業式(九州女子短期大学)



1968 養護教育科のホウタイ実習



2007 福原学園創立60周年記念式典

卒業生は4万人を超え それぞれの夢の舞台で活躍

九州女子大学・九州女子短期大学は、この50年間で約4万1600名を超える卒業生を送り出してまいりました。そして、多くの人材が自身の夢あるいは目標としていた職業に就き、新たなシチュエーションのなかでさらに学び、経験を積み、社会に貢献しています。その活躍は海外にまで及び、本学で得た知識と経験は国際的な舞台でも存分に生かされています。また、教員養成に強い大学としての伝統を守り続け、「教職の九女」と認知されてきたことは本学の誇りでもあります。

最近では民間企業への就職指導にも力を入れていて、読売新聞社(2011年7月15日発行)が調査した「就職に強い女子大ランキング」では全国で第10位、九州の女子大では第1位にランクインするなど、目に見えた成果を出すことができました。学生たちの将来の夢を強力にバックアップし、社会で活躍するための体制を用意することは、私たちの大切な役割だと考えています。

本学は教育基本法に則り、学校教育法の定める専門の学術を教授研究し、応用的能力展開と人格の完成に努めています。そして、わが国の文化の高揚発達に貢献する高い知性と、豊かな情操を有する強くしなやかな女性の育成を、実践してきました。また、社会のあらゆる場面で役と考えています。

教育者としての私の使命は 可能性を開花させること

政治・経済状況が急変する現代社会において、学歴や偏差値など旧来の価値観にこだわってはいけません。社会が求めているのは即戦力。そしてそのために課題解決能力と行動力、ストレスに対する耐性、そして何よりも仕事に対するあふれる意欲が必要です。

建学の精神「自律処行」を実践し、知性と人間力を磨き、将来を自らの手で掴み取れる人間へと成長してほしいですね。そして、社会で大きく羽ばたくことを期待しています。

私は学生たちが大好きで、一人ひとりが可愛くて仕方がない。いつもすぐそばで見守っていたい。この想いが教育者としての私の原点です。キャンパスミーティングやリーダーズ研修などでは、学生の指導を行うことを常に心がけています。地道な人間教育を続けながら学生たちのなかに眠っている可能性を開花させ、それを社会という舞台で輝かせることが私の使命だと思っています。



① 優しさにあふれた表情で学生への想いを語る福原弘之理事長。「学生たちには挫折を乗り越える強さも持ってほしいですね。」

② 学生と語る副学長

③ 海外提携校や地域の方々とは本学との接点となる、外に開かれた施設「耕雲館」。学内のイベントなどでも使用される。

④ 昭和48年に建立された創設者・福原軍造の銅像。威風堂々とした姿で、学生たちを常に見守っている。

⑤ 九州女子大学・九州女子短期大学の正門。春に咲くみごとな桜を多くの学生が楽しみにしている。門の横には常時警備員を配置。

に立つ「国際マナー」を重視して、国際的な感覚を持ち、創造性豊かで行動力のある女性へと導いていくことにも力を注いでいます。

厳しい時代を生き抜くには 「人間力」「就業力」が必要

社会的環境はめまぐるしく変化していきながらも、世の中は豊かであり甘くもある。しかし、個人にはとても厳しいのが、今の社会の現実です。そのなかで生きていけなければ淘汰されてしまいます。情報量はあまりにも多く、それに流されずに自分自身をしっかりと見つめることができる人間になってほしい。これは、私自身が強く望むことでもあります。

本学では50年の歴史と伝統を受け継ぎながら、時代に即した「自律処行」の実践に取り組んでいます。具体的には、「学生への丁寧な教育」、「教育研究機能の絶えざる強化」、「地域社会との共生（融和）」、「国際社会に貢献する大学教育」を実践していくことを教育理念と定めました。経済環境の悪化や少子高齢化、情報高度化等、急激な社会の変化のなか、学生がどんな環境においても自らの実力を発揮し変化に対応しながら、将来の活躍を見出すことのできる「人間力」、「就業力」を持った人材を養成することが目的です。実際に、病院・施設等への実習や学校ボランティア活動等を通じ、経験や体験活動に基づく

大学改革に取り組み さらなる飛躍へ

九州女子大学・九州女子短期大学は開学以来、社会的環境の激変と、それに伴う社会的ニーズの変化に対応するため、大学改革等に積極的に取り組んでいます。現在は文部科学大臣の認証を受けた認証評価機関による第三者評価を受審し、九州女子大学は平成19年度に(財)大学基準協会から「適合」を、九州女子短期大学においても、平成22年度に(財)短期大学基準協会から「適格」の認証評価を受けました。今後、高等教育機関として社会的な役割を果たすべく、一層の研鑽を積み教育・研究に努めてまいります。

これまでの50年で、外枠を整備し、中身を充実させ、より上質な教育環境を整える努力をしてきたことは確かでしょう。そのうえで、これからの私たちの課題は、今まで成し得なかったことを細見し、あらゆる面を伸ばしていくことだと考えています。創立50周年を機に改めて原点に立ち返り、創設者の遺志である建学の精神「自律処行」に基づく伝統を継承しながら、さらなる飛躍へとつなげていきたい。そのために、教職員が一丸となって地域社会に広く貢献し、信頼され続ける女子大学となれるよう努力していきます。そして、学生たちが一日一日を大切に有意義に過ごせるように、全力でサポートしていくことを約束いたします。

九州女子大学・九州女子短期大学 50年のあゆみ



福原学園創設者 福原重造

- 昭和22年 ●福原高等学院(女子部)創立
- 昭和25年 ●福原高等学校に改称
- 昭和26年 ●福原高等学校(男子部)増設
- 昭和28年 ●女子部を福原女子学院に改称
- 昭和30年 ●男子部を八幡西高等学校に改称

- 女子学院を八幡女子専門学校に改称
- 昭和32年 ●福原学園創立10周年記念式典ならびに本館落成式を挙げる
- 昭和35年 ●九州女子短期大学(家政科)開設

- 初代学長 福原重造
- 昭和37年 ●九州女子大学(家政学部)開設
- 初代学長 福原重造
- 九州女子短期大学(家政科栄養課程、看護教育科)増設
- 附属折尾幼稚園開園



創立当時の福原学園正門

- 九州女子大学附属高等学校を開設
- 昭和38年 ●九州女子短期大学(体育科)増設
- 昭和39年 ●九州女子短期大学(英文科)増設
- 昭和40年 ●九州女子大学(文学部)増設
- 昭和41年 ●九州女子短期大学(初等教育科)増設
- 昭和42年 ●福原学園創立20周年記念式典挙げる
- 昭和44年 ●九州女子短期大学(音楽科)増設
- 昭和45年 ●附属自由ヶ丘幼稚園開園
- 昭和52年 ●福原学園創立30周年記念式典挙げる
- 昭和57年 ●ミネソタ州セント・クラウド大学と姉妹校提携
- 昭和58年 ●徴古館(図書館)完成
- 平成3年 ●ウェールズ大学アバリストウィス校と姉妹校提携
- 平成5年 ●中国華東師範大学と姉妹校提携
- 平成6年 ●耕学館完成
- 九州女子大学別科日本語研修課程開設
- 生涯学習研究センター開設
- 健康教育研究センター開設
- 情報処理教育研究センター開設
- 国際交流センター開設
- パンフィック・ルーサラン大学・大連外国語学院・
- プリンダース大学・東西学園・ユニテック工科大学と姉妹校提携
- 平成7年 ●九州女子短期大学専攻科増設
- 耕雲館完成
- リジャイナ大学・
- ハワイ大学全コミュニティカレッジ・
- アルバータ大学と姉妹校提携
- 平成8年 ●モンテレイ工科大学ケレタロ校・
- モンゴル国立人文大学・レッドリバーカレッジ・
- イセック大学・モンゴル国立大学・ペーチェ大学と姉妹校提携
- 平成9年 ●福原学園創立50周年記念式典挙げる
- リメリック大学・バスマーニュー・ペータ・カトリック大学・
- チェンマイ大学・静宣大学と姉妹校提携
- 平成13年 ●九州女子大学家政学部・文学部改組
- 人間生活学科・栄養学科・人間文化学科・心理社会学科開設
- 平成15年 ●九州女子短期大学専攻科(看護教育専攻)増設
- 平成17年 ●九州女子大学文学部改組
- 人間科学部設置 人間発達学科・人間文化学科開設
- 平成19年 ●福原学園創立60周年記念式典挙げる
- 平成22年 ●九州女子大学人間科学部人間発達学科改組
- 人間発達学科(人間発達学専攻・人間基礎学専攻)開設
- 鞍手幼稚園と鞍手北幼稚園を開園
- 平成23年 ●九州女子短期大学看護教育科・初等教育科改組
- 子ども健康学科開設
- 鞍手北幼稚園廃園
- 鞍手幼稚園を附属鞍手幼稚園と名称変更

- 九州女子短期大学(家政科)

- 九州女子短期大学(英文科)

- 九州女子大学(文学部)

- 九州女子短期大学(初等教育科)

- 福原学園創立20周年記念式典挙げる

- 九州女子短期大学(音楽科)

- 附属自由ヶ丘幼稚園開園

- 福原学園創立30周年記念式典挙げる

- ミネソタ州セント・クラウド大学と姉妹校提携

- 徴古館(図書館)完成

- ウェールズ大学アバリストウィス校と姉妹校提携

- 中国華東師範大学と姉妹校提携

- 耕学館完成

- 九州女子大学別科日本語研修課程開設

- 生涯学習研究センター開設

- 健康教育研究センター開設

- 情報処理教育研究センター開設

- 国際交流センター開設

- パンフィック・ルーサラン大学・大連外国語学院・

- プリンダース大学・東西学園・ユニテック工科大学と姉妹校提携

- 九州女子短期大学専攻科増設

- 耕雲館完成

- リジャイナ大学・

- ハワイ大学全コミュニティカレッジ・

- アルバータ大学と姉妹校提携

- モンテレイ工科大学ケレタロ校・

- モンゴル国立人文大学・レッドリバーカレッジ・

- イセック大学・モンゴル国立大学・ペーチェ大学と姉妹校提携

- 福原学園創立50周年記念式典挙げる

- リメリック大学・バスマーニュー・ペータ・カトリック大学・

- チェンマイ大学・静宣大学と姉妹校提携

- 九州女子大学家政学部・文学部改組

- 人間生活学科・栄養学科・人間文化学科・心理社会学科開設

- 九州女子短期大学専攻科(看護教育専攻)増設

- 九州女子大学文学部改組

- 人間科学部設置 人間発達学科・人間文化学科開設

- 福原学園創立60周年記念式典挙げる

- 九州女子大学人間科学部人間発達学科改組

- 人間発達学科(人間発達学専攻・人間基礎学専攻)開設

- 鞍手幼稚園と鞍手北幼稚園を開園

- 九州女子短期大学看護教育科・初等教育科改組

- 子ども健康学科開設

- 鞍手北幼稚園廃園

- 鞍手幼稚園を附属鞍手幼稚園と名称変更



李 寛美さん
九州女子大学
家政学部 人間生活学科3年

大先輩の応援は大きな支え。

九女では、第一期卒業生から調理学実習などの授業を受けることができます。自分の経験を授業に取り入れて教えてくださるのが嬉しいですし、とても心強く思っています。

史ある大学はたくさんありますが、第二期生から直り接学ぶことができるのは九女ならではの魅力です。大先輩が自分の夢を応援してくださることを、とても心強く思っています。

My Favorite Kyujo
学友会役員メンバーと
企画実現のためにがんばること!



田中さやかさん
九州女子大学
人間科学部 人間発達学科
(人間発達学専攻)3年

成長は「らしさ」を磨くこと。

九女の特徴は、個性的で面白い先生が多いこと。それぞれ視点が違う先生の意見を聞くことで、自分自身も成長でき、個性も伸ばせると思います。また、私は九女に通うようになって、身だしなみや立ち居振る舞いに対する意識も変わりました。社会人として、一人の人間として「自分らしさ」「女性らしさ」が磨けることも九女の魅力ではないでしょうか。

My Favorite Kyujo
グループで行う模擬授業! 友達と
達成感が分かち合えるから。



福山知佳さん
九州女子短期大学
子ども健康学科2年

常に「自律処行」の精神で!

養護教諭を目指している私ですが、就業力育成支援事業のプティンターシップで販売員の就業体験をする機会を与えてもらいました。そこでは接客業の難しさや楽しさを体験し、社会人となるための心構えや働くことの意味を学ぶことができました。就業期間中は常に、学是「自律処行」を忘れないよう心がけ、その力も身に付いたと思います。

My Favorite Kyujo
図書館です。5階建てで、
驚くほどの蔵書があります。



松尾彩加さん
九州女子短期大学
子ども健康学科2年

人と関わる活動は大きな学び。

九女では、ボランティア活動やプティンターシップ、チャイルドフェスタなど、人と関わることの楽しさが分かる経験がたくさんできます。重要なのは、これらの活動を通してコミュニケーション能力が鍛えられることです。もちろん、専門知識を学ぶことも大切ですが、社会に出ていくことを考えれば、人との接し方が学べるのは大きな力になると思います。

My Favorite Kyujo
思静館3階の自習室。
とてもくつろげる場所です。



下田由紀子さん
九州女子大学
家政学部 栄養学科4年

学び得たのは感謝の心、人との出会いが財産に。

私が九女に入学したのは、管理栄養士になる夢を叶えるためです。そして今、授業で専門的な知識を身に付けることができ、とても幸せを感じています。これまでの学生生活で得た私の財産は、たくさんの人との出会いです。自分とは違う考えや感覚の人とのコミュニケーションを通じて、私がこうして大学に通うことができるのは、両親のおかげだと気づくことができ、夢を後押しして、大学へ進学させてくれた両親への感謝を忘れてはいけません。そう思える自分になったのも、九女で学んで得たことだと思います。

九女の好きなど教えて!
My Favorite Kyujo
九女で私が好きなのは、行事がとても盛り上がる場所。特に大学祭です。準備は大変ですが、先輩や友達と仲良くなれたりもして、みんなで楽しめるのがいいですね。

九女なでしこ
強さとしなやかさを持つ
現役の「九女なでしこ」たちが
学び、経験し、感じた
今の学生生活を語る。



山下絢子さん
九州女子大学
人間科学部 人間発達学科(人間基礎学専攻)3年

九女の好きなど教えて!
My Favorite Kyujo
自分の意見をしっかり持っていて、まじめな学生が多いところが好きです。自分の書の作品にいろんな面からアドバイスしてくれて、自分も成長できるからです。

学べべきことが学べ、漠然とした目標が明確に。

今、私は「書」の面白さ、素晴らしさを伝える人になれるよう、楽しみながら知識と技術の向上に邁進しています。九女にはプリッジ制という、専攻以外の学科の免許・資格取得が可能な制度があります。私もこの制度を利用して、小・中・高校の一種と芸術科書道の教諭免許取得を目指しています。他学科が履修できるので知識の幅が広がり、自分のやりたいことも明確になってきました。九女の卒業生には、書道の先生として活躍している方が数多くいらっしゃいます。私もその一人となるために、努力を続けたいと思います。



【施設概要】

新規仕様: 全長110m、横幅70m(フィールド内)
ロングパイル人工芝(ミズノ製)

新規設備: 照明設備、散水設備、放送設備

特徴: 人工芝の下にクッション材を敷いており、
激しいラグビー競技に対する怪我の
予防にも配慮しています。日差しを避け
ながら観戦できるよう緑地を兼ねた
観客席を設置しており、対外試合や
地域の活性化にも活用されています。

ラグビー
グラウンド



ホームグラウンドで公式戦が
できるのは大きなメリット。
この環境を勝ちにつなげます!



九州共立大学
スポーツ学部
スポーツ学科3年
森田政彰くん
奈良県
御所実業高等学校 出身
ポジション: フルバック

北九州初の人工芝
ラグビー場として完成
九州学生ラグビーリーグ
公式戦会場に決定

チームの目標である九州学生ラ
グビーリーグ制覇、全国大学選手権の勝
利を目指し、毎日チーム一丸となって練
習に励んでいます。土のグラウンドから
人工芝に変わったことで、雨の日でも思
いっきりプレーができるのが嬉しいです
ね。また、ケガも少なくなり、体を張っ
たプレーが多くなりました。何より、公
式戦が可能となったことで、9月に始ま
る九州学生ラグビーリーグの開幕戦第
2戦をこのグラウンドで行うことがで
きることは大きな喜びです。試合に向
けて実践的な練習を積み、勝利を目指
して頑張ります。

公式試合が可能な3施設誕生!
整えられた舞台でこそ、
アスリートたちは飛躍する

Rugby football



Swimming



Soccer

目指すのは常にナンバーワン!を信条と
し、スポーツにおいても輝かしい成績を残
す九州共立大学。そのキャンパスに最新の
設備・備品を整えた新施設が完成した。こ
の場所がアスリートの実力向上と人間力
育成の場となり、さらに数多くの記録や勝
利を生み出す舞台となることを期待する。

【施設概要】

新規仕様: 全長105m、横幅68m(フィールド内)
ロングパイル人工芝(ミズノ製)

新規設備: 照明設備、散水設備、放送設備

特徴: 雨天後の速乾性に優れ、正課授業やクラブ活動が効果的に行えるよう配慮された正規グラウンドです。ラグビー場と同様に緑地を兼ねた観客席を設置しています。



サッカー
グラウンド

人工芝になったことで、
地面を使った柔軟運動が可能になり、
ケガも少なくなりました!



【施設概要】

新規仕様: 屋内公認プール
長さ25m、深さ1.35m、幅2.5m×6コース

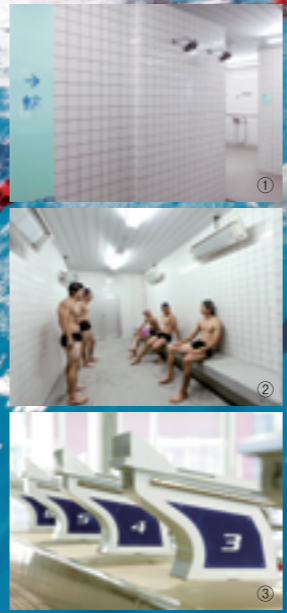
新規設備: ボイラー設備(温水)、放送設備

特徴: プールサイドには観覧スペース、レクチャーコーナーを配置しています。また年間を通じて利用できるよう採暖室及び床暖房を設置し、施設としての機能充実を最大限に考慮しました。



プール

4月に完成した素晴らしい
屋内公認プールでの
練習の成果を、記録で
示したいですね。



①シャワー室 / 清潔感あふれる白タイルに囲まれたシャワールームは男女ともに更衣室に隣接して設置 ②採暖室 / 1日に何千mも泳ぐ選手たちの体温管理のために設けられた採暖室。温度調節も可能 ③スタート台 / 取り外し可能でバックステップも付いた最新式。公式戦などで多く使用されるものと同タイプ。



九州共立大学
スポーツ学部
スポーツ学科2年
斉藤勇人くん
福岡県
北九州高等学校 出身
ポジション: サイドバック

**北九州初の人工芝サッカー場
リーグ開幕戦は
ホームゲームとなり
6対3で快勝!**

今年4月末に人工芝グラウンドになってから、トレーニング内容は劇的に変わりました。以前はデコボコが目立つ土のグラウンドで水はけも悪く、雨が降ると整備に時間がかかって練習に影響していたんです。でも今はグラウンド整備に使っていた時間を練習に充てることができ、雨が降って泥だらけになることもなくなりましたので、スライディングを含めた練習が存分にできるようになりました。また、公式戦が可能になり、ホームゲームができるようになったことは、僕らにとっても大きな励みになっています。



九州共立大学
スポーツ学部
スポーツ学科2年
久保田哲平くん
福岡県
光陵高等学校 出身
種目: フリー

**温水発生器、濾過装置を
備えた屋内プール
水泳部のほか、
スポーツ実技授業にも利用**

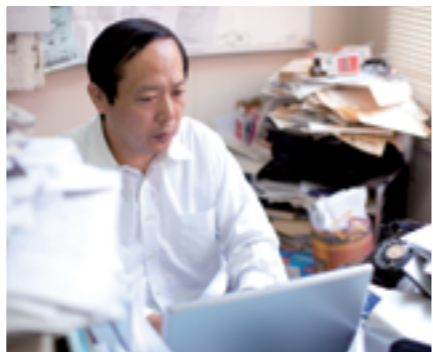
最新設備を整えた屋内プールが新設されたことで、水泳部の練習環境は抜群に良くなりました。棟内は天井が高く、声も響くので、みんなのかけ声がよく聞こえてモチベーションが上がりやすい。適温に保たれた水は、常に濾過されているので清潔。プールサイドには床暖房が完備され、採暖室も設置されているなど冬場の練習にも配慮されています。僕自身は10月から新しい練習メニューで来年の国体出場を目指します。素晴らしい環境を与えてもらったので、少しでも良い記録が出せるように努力したいと思います。

「職業人養成 教育大学」として、革新的な大学教育改革を推進している九州共立大学。その二環として平成25年度より、奨学金制度に学力特待生制度を新設。これに伴い、企業や公務員、教員などに求められる基礎学力と専門スキルの徹底習得を支援し、4年間の修学を通して徹底したエリート教育を行う「学力特待生特別クラス（SSクラス）」が来年度より本格的に始動する。一般入試及び大学入試センター試験利用入試において選抜される学力特待生は、有名専門学校講師による課外授業なども含め、すべての学納金（委託徴収金を除く）が免除となる。

その学力特待生特別クラスを担当するのが、遠藤哲広教授である。「来年度から正式に始動する学力特待生特別クラスですが、すでに今年度の1年生から演習を実施しています。学力特待生を4年まで受け持ち、進路指導し、彼らの夢の実現をサポートする。その新たな試みの先頭に立つて指導することに責任の大きさを感じていますが、教育者として全力で取り組みたいと考えています」。

専門は経済学史。九州共立大学の教壇に立って20余年、遠藤教授は経済理論の変遷やその歴史的背景などから経済学者の思想を学ぶことを学生たちに説いてきた。

来年度本格始動する
大学教育改革の取組みに
意欲を持って全力指導。



書類に埋もれた遠藤教授の研究室。学生への愛情とともに積み上げられた書類は情熱の証だ。

イギリス古典派経済学の研究者でもある遠藤教授。自身が受験した大学では政治を学び、在学中に公認会計士補の資格を取得。学生でありながら監査法人の公認会計士補として働いたことがあるという、二風変わった経歴を持つ。

「パートみたいな感じで雇われたんですが、ビジネスマナーも何も知らずに平気で遅刻したりして、いつも怒られていました。会計士の仕事も実際にやるとなると難しく、理論と現実が天と地ほど違うことを知りましたね」。

そんな経験があるせいか、今の学生たちには資格を取ることと同時に、世の中のこともっと興味を持ってほしいと語る。「資格を取得したからといって、それがそのまま社会で通用するわけじゃない。現実を勉強した通りにはいかないから、現実を直視したときにどう考えて乗り切るかが大切なんです。経済学史は、経済学

学力特待生特別クラスの担任として 徹底したエリート教育に挑む

Professor's
Voice
—教育の現場より—

遠藤 哲広

九州共立大学
経済学部 経済・経営学科
教授

1983年広島大学経済学修士号取得、1987年北海道大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得。担当科目は経済学史、外書購読A・B、キャリア基礎演習A・B、コース演習入門、演習I・II・III・IV・V。経済学部教務主任。大学在学中に公認会計士補の資格を取得、監査法人で働いた経験を持つ。

者の思想から世の中にはいろんな考え方があるんだということを知る瞬間です。そこから、新しいものの見方、考え方ができる柔軟性を身に付けてほしい。物事にはさまざまな面があり、答えは一つではないんですから」。

1点だけを見るのではなく
周囲も見渡せる
視野を持つとう。

経済学史を教える立場から、めまぐるしく変化していく社会情勢のなかで、学生たちがこれから強く生き抜くために必要なことは何かと質問を投げかけてみた。

「世の中は常に変化していき、新しい見方とされていくことも、どんどん古くなつていきます。まずはそのこと



研究室には、新聞などの切り抜きがぎっしりと入った箱がいくつも積み重ねられている。古い経済の話と現在を結びつける資料として授業で使用される。

【古典派経済学。主にリカードの理論と思想について研究】

主要所属学会は経済学史学会、マルサス学会、リカード研究会、景気循環学会。経済学史のなかのイギリス古典派経済学、とりわけリカードの理論と思想について研究。昨今は産業革命期における機械の生産過程への導入の影響について考察を進めている。

に気が付かないといけない。また、大勢を占める考え方がなりを潜め、極々少数の考え方が世の中を大きく動かすことになるかもしれません。昔、竹村健一氏がこんなことを言っていました。『テニスをやるときはボールを見ないと打ち返せない。それと同時に、相手がどこにいるか、コートはどこに打てばいいかも見なくては勝負に勝てない』。要はピンポイントで見ること、広く見渡すことの両方が大切ということ。目の前の勉強に打ち込むことはもちろん大事ですが、同時に世の中の動きにも関心を持ってもらいたいですね」。

古典派経済学の研究者である遠藤教授が教えてくれるのは、新しい世の中に適応する術。なるほど、経済学史からは多くのことが学べる。

Q&A

Q 大学で4年間を過ごすなかで、学生に学んでほしいことは何でしょうか？

A 世の中に関心を持ち、
インプットを多くする。

世の中は教科書にあるよりはるかに複雑なので、勉強だけでは社会の動きは分からない。インターンシップや研修などでさまざまな経験を積み、新聞を読む、旅行をするなど、インプットを多くしておけば社会に対応する力になると思う。

Q 先生が学生を指導する際に、一番留意していることは何でしょうか？

A 学生の言わんとすることを汲む。芽を摘まない。
可能性を信じる。

自分の考えを人に伝えることは難しい。人間は多くの人と出会い、経験を積むことで自己表現もできるようになる。学生が将来、しっかりと自分の考えを持つことができる人間になれるように、常に信じ、支えることを大事にしている。

Professor's Voice

—教育の現場より—

医療や福祉の場で15年
現場を知っていることを強みに



酒井理恵

九州女子大学
家政学部 栄養学科
講師

所属は家政学部 栄養学科講師。担当科目は給食管理、給食経営論、給食管理実習、フードサービス論、臨地実習I、管理栄養士総合演習I他。貴重な4年間が充実した時間になるように、一緒にチャレンジしていきたい。趣味はフレイバーティー。いろいろな香りの紅茶にはまっている。特技は整理整頓。限られたスペースを片付けるのは得意。



現場で役立つ「管理栄養士技術ガイド、高齢者の栄養管理ガイドブック」を共同出版。

【味覚感受性の違いを研究】

主要所属学会は、日本栄養改善学会、日本栄養・食糧学会。2010年には「うま味物質グルタミン酸ナトリウムに対する中・老年女性の味覚感受性と嗜好性」について研究を重ね、論文を発表。さらに、「高齢者のうま味感受性測定—壮年との比較—」を日本味と匂学会誌に発表した。

15年間にわたる現場での経験から、活きた教育を実践。

酒井理恵講師は今から15年前、九州女子大学を卒業した。その後、12年間病院・福祉施設の現場に管理栄養士として勤務。さらに、民間企業に移り、管理栄養士の資格を活用して3年間働いた。こうした「現場での経験」という財産をもって母校へ戻り、教壇に立っている。

「私が担当しているのは、給食管理や給食経営論などです。教える上での私の強みは『現場を知っていること』だと思っんですね。現場で見たこと、学んだことを学生に伝えたい。そして、管理栄養士はメスを使わずに、栄養で人の体を治すことができる素晴らしい職業であることを、日々の授業や休み時間に語り、学生が夢や目標に向かってがんばれるように取り組んでいます」。

管理栄養士になるには、国家試験合格のための勉強は欠かせないが、その際も、過去問題を解くだけに終止せず、実体験に基づく具体的な内容を教えるようにしている。

特に伝えたいのは、コミュニケーションスキルと思いやりや心遣いの大切さだと言う。「本学の学生の多くが病院や施設に就職します。そこでは患者や利用者とその家族、それに、コメディカルスタッフや栄養科の調理員や先輩栄養士など多数の人と毎日関わります。一人では仕事ができないので、



学生たちのお母さん的な存在!?。厳しいけれど、愛情あふれる指導が学生の心に届いている。

すべての方々との信頼関係が重要です。関わるすべての方々に心遣いができなければ、美味しい食事を提供し、栄養管理をすることができないのです」と、現場を知る人の視点が光る。

大学で教壇に立つ今でも、管理栄養士が働く現場の動きを把握することを重視しており「NADAC研修会」の活動を行っている。この研修会は、北九州の病院・施設の栄養士の先生と本学教員が企画・運営をしている。20年以上も続く歴史があり、本学の学生も多数参加しているのだ。

「毎回現場の栄養士の先生方の学ぶ姿勢を目の当たりにすると同時に、求められている知識レベルを体感することができ、有意義な研修会だと感じています。そうした中で、日々変わる医療情報や知識を常に最新レベルにしておきたいと思っています。現場を離れて数年が経ち、私自身も

危機感がありますし、学生にも「日々勉強、日々精進」の精神をもち続けるきっかけにしてほしいです」。

「並み」を超える
管理栄養士を目指して。

「学生に伝えたいメッセージは?というところ「素敵な管理栄養士になってほしい。でも、並みの管理栄養士で終わるな!」と言いたいです」というハツとするような答えが返ってきた。

「これは、私の恩師である管理栄養士の先生の言葉なんです。栄養士としても、人間としても尊敬と信頼ができる方で、この恩師によって今の私があると思っています」と、感謝の気持ちからか……涙ぐむ場面も。愛

情にあふれる人柄がうかがえる。

では、並みで終わらないとはどんなイメージなのだろうか? 「栄養指導、献立作成はできて当たり前、それに加えて、研究する姿勢、人の痛みに分かる取り組み、関わる人や地域の人への感謝の気持ちなどを、実践できる人間味のある人」とのこと。学生にはそうした人物像を目指して「諦めずに、何でもやってみてほしい」。自らの経験からも、無理なことでも、やっている間にどうにかやってきたということが今まで多かったから、そう思うのだそうだ。

「今後は人の役に立つ研究はもちろん、人の役に立つ人材を育てることへの意識を高めて結果を残したい」と人づくりへの熱い思いも語ってくれた。

Q&A

Q 大学で4年間を過ごすなかで、学生に学んでほしいことは何でしょうか?

A 「切り替え」が大切。勉強と遊びにメリハリをつけて。

身に付けてほしいのは、「遊ぶときは遊び、仕事や勉強をする時は仕事や勉強をする」という「切り替え」です。この頭のスイッチの切り替えができる生活の充実度が高まるし、それぞれを集中してやることで、相互にいい影響が出ると思います。

Q 先生が学生を指導する際に、一番留意していることは何でしょうか?

A 学生とも一対一の人間として、「いつも真剣勝負」で向き合っています。

母校であるがゆえに、つい厳しくなってしまうのですが…… 社会に出て学生が恥ずかしい思いをしないですむように、注意や指導をする時はいつも真剣に向き合っています。やりすぎて自分が悪かった時は「すみませんでした」と、お詫びも真剣にします。

未来への視点

The viewpoint to the future

九州共立大学・九州女子大学・九州女子短期大学 沖縄県人会

沖縄の誇りを魂に込めた「エイサー」が観衆を魅了する

大学祭の名物となった 沖縄県人会のエイサー。

体の奥底にまで響く太鼓の音。軽快なリズムを刻む三線。見事なバチさばきと、一糸乱れぬ演舞を見せる踊り手は勇壮華麗。瞬く間に観衆を魅了し、無条件に高揚感を与えてくれる。「エイサー」は、本土でいう盆踊りのようなもので、先祖の供養と家内安全、子孫繁栄、無病息災を祈願して踊り歩く沖縄の伝

統芸能。年配者を敬い、優先することを善しとする沖縄だが、エイサーだけは青年たちに主役の座を譲っている。



沖縄県人会は、九州共立大学、九州女子大学、九州女子短期大学に在籍している沖縄県出身者が集まり、エイサーを通して沖縄の伝統文化を伝えている団体である。九州共立大学の「霜月祭」、九州女子大学の「華秋祭」では、もっとも観客を沸かせるステージを披露し、地元「折尾まつり」にも毎年参加。ほか、老人ホームやデイケアサービスの慰問といったボランティア活動も行っている。

厳しい練習の先に待っているのは人々の感謝の言葉。

練習は月曜から金曜まで毎日実施し、イベントが近づけば土日も集まる。練習内容も厳しく、徹底して行われるという。総勢約80名。この大所帯をまとめるのが、沖縄県人会会長・垣花裕導くんだ。

「多くの人が僕らのエイサーを楽しみにしてくれています。イベント終了後に『感動したよ』『スゴかった』と声をかけられたり、老人ホームでお年寄りから涙を流して『ありがとう』と言ってもらえたり、そんな風に喜んでくれる人がいるから、練習にも力が入ります」。

観るものの心を震わす沖縄県人会のエイサーは、練習の賜物である。さらに、演舞の完成度を高めているのが「自分たちの舞台で初めてエイサーを観る人は、それが沖縄のエイサーだと思って観る。しっかりと踊らなければエイサーを間違った形で伝えることになる」という責任があります。この気持ちで、舞台に立つ彼らを「層輝かせているに違いない」。エイサーのクライマックスは観衆を巻き込んだ「カチャーシー（手踊り）」である。彼らのライブでは、ぜひとも参加して、沖縄の伝統芸能の素晴らしさを共有してほしい。



気持ちを高揚させる快音を出すエイサーの大太鼓と締太鼓



(左から)九州女子大学 人間科学部 人間発達学科2年上原三奈さん、九州共立大学 経済学部 経済・経営学科3年渡名喜樹くん、九州共立大学 スポーツ学部 スポーツ学科3年赤嶺貴也くん

沖縄県人会・会長

垣花裕導くん

九州共立大学
経済学部 経済・経営学科3年

歴史ある沖縄県人会24代目会長で、エイサーでは踊り手を率いる大太鼓の担当を務める。「今年は部員数が増え、ステージに立てる踊り手の競争率もアップしました。その分、去年よりレベルアップしていると思うので、僕らの出演するイベントを見つけたら、ぜひ来てください」

未来への視点

The viewpoint to the future

九州女子大学・九州女子短期大学 大学祭実行委員会

凛とした団結力をもって 大イベントを成功に導く

**企業並みの組織力で
大学祭の運営に臨む。**

毎年秋に実施される九州女子大学・九州女子短期大学合同の大学祭「華秋祭」は、学生が主催する学内最大のイベントだ。3日間にわたり、人気アーティストを招いてのコンサートやミス九女を決めるプリンセスin九女、沖縄県人会のエイサーライブに模擬店など、多彩な催しが開催される。この企画・運営の一切を取り仕切るのが

「大学祭実行委員会」。当日は、色鮮やかなスタッフジャンパーに身を包んだ彼女らの姿を、大学内のあちこちで目にする事となる。



1〜3年生74名が所属するこの委員会は、企画・広報・コンサー・警備・模擬の5つの部署で構成され、各部署長が取りまとめ役となって割り当てられた職務を遂行する。企業さながらの組織を編成して活動する彼女らの働きは実にパワフルだ。例えば、広報担当はパンフレットなどに掲載する広告を取るために会社や商店へ出向き、コンサート担当は一企業の立場で、アーティストの所属事務所に出演を依頼する。

実社会で即戦力となりそうな勢いの行動力である。
**結束力が生む達成感。
地域社会との交流も
成長の糧となる。**



広報担当9名で制作した
昨年のパンフレット。中面
は「華秋祭」の案内だけ
でなく、広告も多数掲載。



「意見がぶつかることもあるけど、常に話し合いで解決しています」と中里さん(中央)。右は企画兼副委員長の上田晴香さん、左は企画の米倉佳乃子さん

「大学祭の運営は、とても大きな取り組みです。開催日が近づくと、みんなの気持ちが一つになっていく。その感じと、終わっ

たときの達成感は、ほかでは味わえないと思います」。

今年の「華秋祭」は10月26日(金)〜28日(日)。テーマは「凛」。サブタイトルに「Re:HEART」と付く。「凛とした女性になる。心をリセットして新しく成長しよう」との願いが込められている。ピークに達した団結力で臨む大学祭は、必ずや彼女らの輝ける未来の糧となるだろう。

大学祭実行委員会・委員長

中里祥子さん

九州女子大学
人間科学部 人間発達学科3年

小学生のころはピアノに夢中。中学生のときには学級委員を務め、高校では女子ソフトボール部マネージャーとして部員を支えた。「人と話をするのが子どものころから好きだった」という現委員長は、今年、委員会の歴史上最多となった部員を統べて「華秋祭」に全力で挑む。



地域の安全は自分たちで守る! 防犯ボランティア

FROM 九州女子大学・九州女子短期大学

性犯罪が全国で6番目に多い福岡県。「地域の安全は自分たちで守ろう」と、九州女子大学と九州女子短期大学の学生が警察と連携して防犯ボランティアに取り組むことになりました。

学生代表4人が訪れた折尾警察署では、國崎幹男署長が地域の防犯活動をゆだねる委嘱状と防犯ベストを手渡して「皆さんの力を借りながら犯罪の起きにくい町づ

くりを目指したい」とあいさつ。学生代表の李寛美さん(九州女子大学3年)も「女性が自分たちで気を付けていくことに意味があると思います。学生の若い力をおおいに役立てて地域に貢献します」と応えました。今後は警察と協力して地元の防犯パトロールや、防犯を呼びかける街頭キャンペーンに取り組んでいきます。

大学祭のお知らせ

今年も盛りだくさんのイベント&模擬店を用意して、皆様のご来場をお待ちしています!

九州共立大学

『第48回 霜月祭』

2012年10月26日(金)～28日(日)



九州女子大学・九州女子短期大学

『第52回 華秋祭』

2012年10月26日(金)～28日(日)



※写真は2011年度 大学祭の様子です。

全日本選抜レスリング選手権大会で第3位に!

レスリング部

FROM 九州共立大学

平成24年6月16日・17日に、国立代々木競技場第2体育館で開催された明治杯「平成24年度全日本選抜レスリング選手権大会」で、スポーツ学部2年生の椿和浩くん(宮崎日本大学高等学校)が男子グレコローマン74kg級で第3位に入賞しました。今後も大会が続きます。さらに良い結果を目指していきますので、皆さんどうぞ応援よろしくお願いいたします。

【大会名】
明治杯 平成24年度全日本選抜レスリング選手権大会
【日時】6月16日(土)・17日(日)
【会場】国立代々木競技場第2体育館
【結果】
男子グレコローマン74kg級・第3位 椿和浩(スポーツ学部2年・宮崎日本大学高校)



椿選手(向かって右端) (写真提供日本レスリング協会)

第61回全日本大学野球選手権大会ベスト4!

硬式野球部

FROM 九州共立大学

6月12日(火)から行われていた「第61回全日本大学野球選手権大会」において、6月17日(日)に準決勝で早稲田大学(東京六大学野球連盟)と対戦し2-3で惜敗。惜しくも決勝を逃しましたが、選手は最後まであきらめことなく全力でプレーし、そのひたむきな姿とベスト4の快挙は観客また学生、教職員に感動を与えました。

【過去の主な実績】
2009年春季リーグ戦優勝・全日本大学野球選手権大会出場、2010年春季リーグ戦優勝・全日本大学野球選手権大会出場、2011年春季リーグ戦優勝・全日本大学野球選手権記念大会出場・ベスト4、秋季リーグ戦優勝、明治神宮大会出場・ベスト8(福岡六大学野球連盟通算38回優勝(1位))
【ホームページ】
http://2nd.geocities.jp/kku_yakyu/



2012日本学生陸上競技個人選手権大会において、優秀な成績を収めています!

陸上競技部

FROM 九州共立大学

6月22日(金)から24日(日)に神奈川県平塚市ShonanBMWスタジアム平塚において開催された「2012日本学生陸上競技個人選手権大会」で、陸上競技部が優秀な成績を収めました! 陸上競技部は、秋の日本インカレに向け、日々、練習に励んでいます。

【男子】
やり投げ2位/松谷昂星(スポーツ学部1年・浜田商業高等学校出身)、やり投げ4位/中祐斗(スポーツ学部4年・小倉東高等学校出身)、ハンマー投げ7位/野平真之介(経済学部3年・河浦高等学校出身)

【女子】
ハンマー投げ優勝/知念春乃(経済学部4年・那覇西高等学校出身)、ハンマー投げ2位/渡邊茜(スポーツ学部3年・敬愛高等学校出身)、ハンマー投げ6位/濱井志保(経済学部4年・尾道商業高等学校出身)、円盤投げ5位/渡邊茜(スポーツ学部3年・敬愛高等学校出身)、円盤投げ8位/平真帆(スポーツ学部2年・口加高等学校出身)



優勝した知念さん(写真:前列中央)「2012日本学生陸上競技個人選手権大会女子ハンマー投げで優勝できたことをうれしく思っています!しかし、このことに満足することなく、全日本インカレでの優勝に向かって、さらに頑張っていきます!!」

アジアジュニア陸上競技選手権大会において、第3位になりました!

陸上競技部

FROM 九州共立大学

6月9日(土)から12日(火)にスリランカ・コロomboで開催された、第15回アジアジュニア陸上競技選手権大会において、スポーツ学部1年生の福島美沙希さん(安芸高等学校)がハンマー投げで50メートル78の記録を出し、第3位に輝きました。たくさんの方の応援をありがとうございました。福島さんの今後の目標は「先輩方のように、インカレに出場すること!」。福島さんの今後がますます期待されます。これからも応援をよろしくお願いいたします。



福島美沙希さん